

2022 年を振り返って

明けましておめでとうございます。旧年中は、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いたします。

振り返ってみると、2022 年はいろいろなことがありました。スペインではあまり話題に上がらなくなった新型コロナウイルスですが、中国ではゼロコロナ政策の終了とともに感染が再拡大するなど、世界的には未だに大きな脅威となっています。また、昨年2月に始まったロシアのウクライナ侵攻は、すでに11か月が経過しています。ウクライナの街が破壊され、市民が困窮している様子をニュースで目にする度に心が痛みます。

そんな中で明るい話題となったのが、サッカーワールド杯カタール大会でした。日本は、グループ予選でドイツとスペインを破り1位でグループ通過しました。クロアチアにPK戦の末に敗れ、ベスト8進出は果たせませんでした。日本の活躍に多くの人が勇気をもらいました。本校でも、11月23日に行われた日本対ドイツの試合を、全校児童生徒が体育館に集まって観戦しました。子供たちはTV越しに大きな声で応援し、同点、そして逆転の場面では、まさに蜂の巣をつついたような大変な騒ぎでした。私にとっても、大変心に残る試合になりました。

マドリッド日本人学校にとっても、2022 年は特別な年でした。これまで数年間かけて準備を進めてきた校舎改修工事が3月に始まり、児童生徒は別館と体育館で授業を行いました。子供たちには窮屈な思いをさせて申し訳なかったと思います。体育館ステージが職員室となり、私たち教職員も大変な思いをしました。そして12月5日、8か月間の改修工事が終了し、リニューアルした本館への引っ越しが行われました。新しい校舎はとても明るく、モダンな雰囲気に変わりました。引っ越し当日、初めて新しい校舎に足を踏み入れた子供たちと校舎巡りをしました



が、行く先々で歓声があがっていました。エアコンも完備され、学習環境も向上しました。

改修工事はまだ続いており、現在はガレージと別館の工事を行っています。すべての工事が完了するのは3月末で、4月には新しくなった学校を皆様にお見せできる予定です。

さて、2023 年が始まりました。今年はどんな1年になるのでしょうか。まずは、新型コロナウイルスの収束とウクライナ戦争の早期終結を心から願います。そして、マドリッド日本人学校がさらに魅力ある学校になるよう、さらなる進化の年にしていきたいと考えています。

2023 年が皆様にとって素晴らしい1年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

百人一首大会

「秋の田の～」 「田子の浦に～」 皆さん、この先を言うことができますか？

12月20日に、百人一首大会が開催されました。児童生徒は抽選で15ペアに分かれ、2対2で対戦を行いました。子供たちは、この日のために多くの句を覚え、練習してきました。そのかいあって、当日は読み手が上の句を読むと同時に素早く札を取るなど、競技カルタさながらの姿が多く見られました。1回戦から見どころの多い勝負が続きましたが、その結果、S・Tさん(中3)とY・Mさん(小3)ペアが見事優勝を勝ち取りました。

百人一首に親しむとともに、日本の伝統や文化のよさを感じるよい機会となりました。



クリスマス集会

12月22日にクリスマス集会が行われました。これは代表委員会が行う児童生徒企画集会のひとつで

小5から中2までの代表委員が企画と運営を行いました。有志による演奏やコントの発表、レクリエーションなどを行い、楽しい時間を過ごすことができました。



派遣教員のつづやき

「夢中になれること」

林 祐太

私たち派遣教員は派遣される国を希望することはできないのですが、任国がスペインに決まると同僚や教え子たちから「サッカーで行くのですか？」と多く声をかけられました。もちろんそのような訳はあるはずがないのですが、そう思われるぐらい“私＝サッカー”と認識されてきました。

私のサッカー人生は1993年にJリーグが開幕したことに始まります。日本中がJリーグブームに沸くのと同じように、当時小学生だった私もサッカーに夢中になりました。愛知県出身の私にとって地元のチームである名古屋グランパスのファンになるのは必然でした。すぐにテレビ観戦では満足できなくなり、ホームゲームは毎試合スタジアムに通うようになります。

その頃からの情熱は教員という職に就いてからも衰えることはなく、むしろエスカレートし、年間40試合以上、ホームゲームだけでは飽き足らず北は北海道から南は九州まで、春季トレーニングを観るため沖縄にも毎年足を運ぶようになりました。すると色々な仲間が増えます。年齢も職業も多種多様ですが、共通項は同じチームを応援する熱い気持ち。普通に生活しているだけではまず関わることのない仲間と出会えるのもサッカーの面白さです。スペインに赴任してからもそのライフスタイルは変わっておらず、柴崎岳選手の所属するレガネスの年間チケットを購入してしまいました。それだけスタジアムに通っていると自然と顔見知りが増えるのは日本もスペインも変わりません。彼らはスペイン語の喋れない私に対して毎回声をかけてくれるのです。同じチームを応援する仲間に国籍は関係ありません。同じように悔しがり、同じように歓喜します。

また、Jリーグ開幕と同時にボールを蹴り始めた私は、いまだにボールを蹴り続けています。日本ではサッカー部の顧問をしていたので、彼らが卒業した後にも一緒に大会に出るなどボールを通しての付き合いは続いていますし、学生時代の仲間と集まっ

てボールを蹴ることもあります。こちらでも身振り手振りでなんとかコミュニケーションを取りながらスペイン人に混じってフットサルを楽しんでいます。

夢中になれることは人生に彩りを与え、豊かにする。私はそう信じていますし、私にとってのそれはサッカーです。様々な出会いの中で、子ども達にも夢中になれることを見つけてもらいたいと思います。

1月の予定

日	曜	行事等
1	日	元日 年始休業日
2	月	年始休業日
3	火	年始休業日
4	水	
5	木	
6	金	公現祭
7	土	
8	日	
9	月	3学期始業式 書初め大会 12:20 下校
10	火	委員会
11	水	給食なし
12	木	避難訓練(地震)
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	給食あり
19	木	
20	金	
21	土	
22	日	第3回英語検定(1次)
23	月	
24	火	
25	水	給食あり
26	木	
27	金	新入生入学説明会
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	